

利用(アクセス)制限を設定する

eALPSのコースに作成したトピック、または個別の項目について、学生の利用条件(アクセス制限)を設定できます。学生は、利用条件(アクセス制限)に合致した場合に、そのコンテンツを利用できます。

① [編集モード]：画面を編集モードに切替える → [設定を編集する]

※ 活動完了を設定したい項目名の横にある[⋮(編集)]から選択



ここでは
「授業資料」
というファイルに
公開期間を設定します

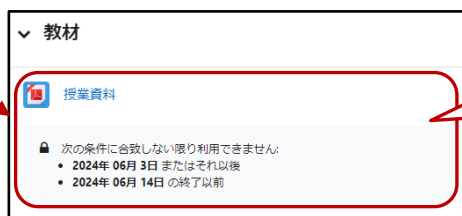
② 「ファイル」編集画面：利用制限▶アクセス制限 [制限を追加する] → [日付] → 「利用条件」を設定 → [保存してコースに戻る]



[日付]を2つ追加し
公開開始日時と終了日時を
設定します

公開期間以外の時期に
学生にトピックや項目名を隠すか
黒字で表示するかを選択します
(次ページ参照)

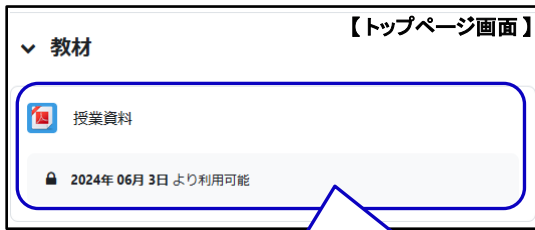
👁️ : 項目名のみ黒字で表示
👁️🚫 : 項目名を隠す



「授業資料」に
利用制限が
設定されました

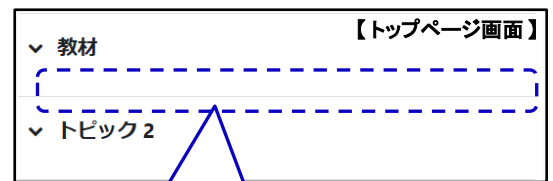
学生から見た画面

“項目名を黒字で表示” のとき



公開期間以外では
項目名のみ黒字で表示され
学生は利用できません
学生が利用できる条件も
併せて表示されます

“項目名を隠す” とき



公開期間以外では
項目名は
学生に表示されません
学生が利用できる条件も
表示されません

caution ! 利用条件(アクセス制限)を設定する場所により、制限対象が変わります！

▼ 教材

ファイル
授業資料

活動またはリソースを追加する

トピックを追加する

設定を編集する

移動
右へ
非表示

【トップページ画面】

**トピック名横の
[:] → [トピックを編集する]**
トピック内のすべての項目が
利用条件の対象となります

**項目名横の
[:] → [設定を編集する]**
該当する項目のみが
利用条件の対象となります

caution ! 利用条件(アクセス制限)として学生を指定する場合、入力する学籍番号の英字は半角大文字で！

コンテンツの利用条件に、個別の学生を指定できます。(コンテンツを「利用できる/利用できない」学生)
この場合、学生の指定は学籍番号で行いますが、その学籍番号は全て半角英数字・英字は半角大文字で入力してください。

学生を指定した利用条件は下記の手順で設定します。

「制限を追加する」：[ユーザプロフィール] を選択

「ユーザプロフィールフィールド」：[姓] を選択し、最後の入力ボックスに [学籍番号] を入力

制限を追加する ...

アクセスを禁止します。
学生は指定された時点で到達する必要があります。
学生のプロファイルをもとにアクセスをコントロールします。
複雑な条件に適用するため、一連のネスト制限を追加します。

キャンセル

ユーザプロフィール

クリック

【学籍番号】を入力
※ 半角英数字、英字は
大文字で入力

【姓】を選択

利用制限

アクセス制限

学生は 合致する必要がある > 以下の条件に対して

ユーザプロフィールフィールド 姓

次の文字と等しい 24A0000B

制限を追加する ...